

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	森のくまさんの冬ごもり	
対象年齢	3, 4, 5歳児	
メッセージ	森の動物達の冬の過ごし方を知ろう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 森の中で遊ぶ楽しさを感じる。 草木の感触、違い。 見たり、探したりすることの楽しさ 地面を踏みしめる感触。音、土のにおいなど。 	
参加者のめやす	幼児 12人 / 支援者 6人	5名くまさん
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	<ul style="list-style-type: none"> 森の中の寒さを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どものつぶやきに共感する。（「寒いね」）
0:02	<ul style="list-style-type: none"> 森の中で暖かい場所を探そう。 各2~3名の5グループに分かれる 約束を聞く グループごとに探す 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢交流を大切にグループ構成にする 各グループに支援者が1名つく。 安全に楽しく遊ぶための約束を伝える。 <ul style="list-style-type: none"> 森の外へは出ない グループの人と一緒に探す 笛が鳴ったら集まる 暖かい場所を見つけたら知らせる
0:12	<ul style="list-style-type: none"> 見つけて、喜んで報告したり、見つからずに困ったりする姿がある。 支援者(リーダー)の所に集まる。 森のくまさんが登場 くまさんが冬ごもりの為のお家を探していることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 見つけにくいグループには、ヒントとなるような言葉がけをする。 見つけたグループの喜びや暖かさに共感する。 くまさんの気持ちに寄り添えるような言葉がけをする。 くまさんが暖かく過ごすための方法へ導く(お家づくり)



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:17	<ul style="list-style-type: none"> 各グループが見つけた暖かい場所でお家作りをする。 材料探し 工夫 子ども達も暖かさを確かめながら進めていく 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に活動できるように、支援者は見守る。 子どもの工夫やイメージに共感する。 支援者(リーダー)が各グループの様子を見取り、それぞれの良さを他グループへ伝えられるようにする。
0:28	<ul style="list-style-type: none"> 支援者(リーダー)の所に集まる。 各グループのお家作りで、工夫したことを発表し合う くまさんと話をしよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 各グループの工夫を認め、人と動物達の過ごし方の違いに気づけるよう導く。 子ども達へ感謝の気持ちを伝え、達成感を味わえるようにする。
0:30		<p>くまさんのあったかいお家ができたよ</p>
<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内の暖かいところを探す。暖房ではないものを探す。 クマの生態について知る。絵本などで冬ごもりについて知る。 子どもがクマになりきって遊ぶ。冬ごもりをしてみる。クマの劇ごっこ。クマの家づくり。 クマ以外のサルや猪などの野生動物の生態を知る。 <p>家庭で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭での自然の暖かさを探してもらおう。 親子で抱っこしあい、触れ合い遊びで暖かさを感じる。 1日暖房を使わず生活してみる。 		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 笛 救急セット くまのお面(5つ) 	<ul style="list-style-type: none"> 防寒着 長靴 カップ

